

杉並区立済美教育センターにおけるいじめ問題への対策について

杉並区立学校では、「いじめはどの学校にも、どの子どもにも起り得る学校的最優先課題」として、学校組織一丸となり、関係機関と連携し、早期発見に努め、発見したいじめに対しては、迅速に対応し、早期・完全解決を目指している。

杉並区立済美教育センターでは、教育SATを中心に、学校はいじめ対応の強化、対応支援を進めてきた。今後も、事業の充実、組織機能を強化し、学校はいじめ対応を支援していく。

すぎなみネットでトラブル解決支援システム

インターネット上のいじめ等から児童・生徒を守るために、従来のいじめ電話相談に加えて、専用サイト上に 24 時間 365 日受付ができ、手軽に相談できる「ネット上の相談窓口」などの機能を備えた「すぎなみネットでトラブル解決支援システム」を導入する。

すぎなみネットでトラブル解決支援システム開設

ネット上での相談窓口開設

・インターネット上を含むいじめやトラブル被害で悩む児童・生徒に対してシステムの専用サイトを通して相談に応じ、悩みやトラブルの解消、解決を図る。

いじめ等相談解決事例掲示板

・インターネット上のいじめやトラブル被害の経験・解決策を掲示板で共有することにより、児童・生徒のいじめ等の解消、解決の参考とする。

理解・啓発のための情報提供

・携帯電話やスマートフォンアプリ等の不適切な利用による危険性やトラブル回避法の理解を図るための啓発を行う。

【進捗状況】

| | | |
|-------|------|--------------------------|
| 平成26年 | 7月 | 中学生生徒会サミットにおける生徒会の取組報告 |
| | 9月 | システム開発にあたる中学生からの意見聴取 |
| | 12月 | 情報セキュリティー運営委員会 個人情報保護審議会 |
| 平成27年 | 1月 | アプリ開発業者選定・契約 |
| | 2～3月 | 業者による開発、関係事業者への申請 |
| | 3月 | アプリ運用開始予定 |

【運用周知】

- ・教育報・ホームページ等により区民周知
- ・周知用カード配布による、児童・生徒、保護者への周知

平成26年度 中学生生徒会サミット

| | |
|------|---|
| 日 時 | 平成26年7月26日 |
| 場 所 | 勤労福祉会館 ホール |
| 内 容 | ①各中学校生徒会の取組報告 ②パネルディスカッション 代表校4校生徒会の報告と意見交換(コーディネーター:三屋裕子氏) |
| 参加者数 | 合計 292名 内訳:小中学生4名 生徒会生徒92名 教員109名 保護者35名 一般区民12名 教育委員会関係者19名 報道関係者3名 その他18名 |

すぎなみフェスタでの啓発活動

杉並区教育委員会 杉並区立済美教育センター

いじめ・ネット上のトラブル防止に向けた取組

協力:警視庁サイバー犯罪対策課 杉並区立中学校 杉並中学生生徒会サミット支援委員会

平成26年11月8・9日に行われた「すぎなみフェスタ」で、生徒自らが主体的にいじめ問題について考え、防止に向け取組「中学生生徒会サミット」の様子をパネル展示するとともに、警視庁サイバー犯罪対策課と連携し、ネット上のトラブル等防止のための啓発活動を実施した。